



あし さと
葦の里
賢く 優しく たくましく

No.26

嬉野市立吉田中学校
令和5年3月24日
文責：校長 桑原智仁

～地域とともに9カ年の学びのなかで～

令和4年度修了式

WBC優勝の余韻が残り、校庭には五分咲きの桜の下、修了式を行いました。

1年生は197日、2年生は200日の授業日数でした。(大雨・台風による臨休2日、雪による臨休2日)この一年間、約200日でどれくらい成長できたでしょうか？

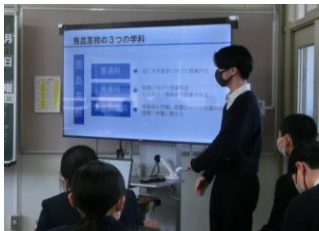
3月10日の卒業式では校長の式辞の中で、昨年末に行われたサッカーワールドカップの日本対スペイン戦で逆転ゴールにつながった「三苦の1ミリ」と呼ばれる三苦選手のゴールラインぎりぎりのプレーを取り上げ、「最後の1ミリまで諦めずプレーすることの大切さ」について話をしました。また、スペインの選手には、もしかしたら「心に1ミリの隙があったのかも知れない」とか、日本人の「1ミリも違わない物づくりの正確さ」が世界から信用されていること、毎日わずか1ミリの成長でも3年間毎日続ければ1059ミリ(小学1年生の身長ほど)になること、例え1ミリの可能性でもチャレンジしてみるものの大切さ、心の隙を作らず1ミリもふれぬ強い心でこの先がんばってほしいことなどを伝えました。この一年間のまとめとして、1・2年生にも今後の生き方の参考にしてほしくて、修了式でも改めて話をしたところでした。

修了式の後には辞任式が行われ、転出される先生方から御挨拶いただき、今年度最後の校歌を歌いました。それぞれが4月からの新たな決意を胸に、令和4年度を閉じました。

ようこそ先輩！

3月7日(火)午後、本校卒業生が来校し、2年生を対象に高校説明会を開いてくれました。来校したのは、鹿島高校2年の林直哉さん(普通科)、佐熊翔司さん(商業科)、土田彩友美さん(食品調理科)、嬉野高校1年の松下大起さん(機械科)、山口夕梨恵さん(総合学科)の5名です。※県立高校は一般選抜試験で休みでした。

学科の特徴や部活動、学校の雰囲気など、生徒が知りたいと思える情報を与えてくれました。中学生からの質問にも的確に答え、さすが高校生という印象でした。進路を決める重要な手がかりとなりました。



小学生がやってきた！

3月8日(水)、吉田小学校6年生が、中学校で「乗り入れ生活」を行いました。「おはようございます！」と元気よく校門をくぐり、3階学習室でいつもと同じように朝の会を終えると、1時間目：社会、2時間目：理科、3時間目：国語の授業を中学校の先生と行いました。

いくぶん緊張した様子が見えましたが、4月から中学校生活を迎える6年生が、実際に中学校で授業を受けることは、中1ギャップ解消の上でもとても貴重な体験となったことと思います。

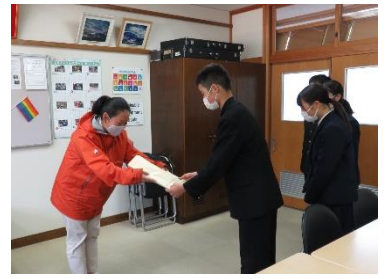
3時間の授業を終えると、きちんと整列して小学校へ戻って行く姿が印象的でした。



吉田中HP・QRコード

トルコ・シリア地震 募金を CIVIC FORCE に託す！

3月15日(水)に CIVIC FORCE の井上さんが来校され、生徒会長から募金とメッセージを渡しました。「派遣隊員と共有します」と喜んでおられました。



お世話になりました！

修了式の後、3月31日を以て吉田中学校を去る教職員の辞任式を行いました。転出者は次のとおりです。
桑原智仁校長(在籍:2年)大野原小中学校へ、杉光いづみ教諭(7年)塩田中学校へ、三原明美事務補助(5年)鹿島市立能古見小学校へそれぞれ転勤いたします。長い者で7年、短い者で2年、大変お世話になりました。

吉田中学校では5年間お世話になりました。校庭に咲く花々、川のせせらぎに癒しをもらい、図書室に来室される生徒のみなさんの笑顔や会話にパワーをもらい、勤めることができました。本当にありがとうございました。

三原明美



朝の校門で、四季折々に移り変わる草花を目にし、鳥の声の移り変わりを耳にしながら、子供たちの成長を見つめてきました。自然の豊かさと地域の方々の温かさと一生懸命頑張る子供たちに出会えたことに感謝です。皆様のご健勝と吉田の益々の発展を祈念いたします。

桑原智仁

人・自然の優しさと豊かさにあふれた吉田に感謝！

地域の方々からも多くの愛をもらって育った生徒たちは、本当に純朴で、心優しく、魅力あふれています。子供たちの無限の可能性を感じる7年間でした。言葉では言い尽くせないほどの感謝でいっぱいです。さらなる吉田の発展を願っています。

杉光いづみ

令和5年度 新学期は、4月7日(金)から

新学期準備の充実のため、春季休業が4月6日までとなり、令和5年度から始業式は4月7日になります。

これまでより1日長い春休みとなりますが、学年が一つ上がるための大切な長期休みです。家庭学習への取組はもちろん、体調管理もしっかりと行い、心身ともにリフレッシュして、新たな気持ちで新学期を迎えてほしいと思います。春休みはリセットするチャンスです。ご家庭でもご指導のほどよろしくお願いいたします。

学校だより「葦の里」をご愛読いただきありがとうございました。生徒の活動の様子や校長としての教育に対する考え方等を発信してきたつもりですが、うまく伝わったでしょうか。

豊かな自然の下、地域の方をはじめたくさんの方のご協力を得ながら、日々の地道な積み重ねと多くの体験活動を通して、子どもたちは少しずつ「賢く、優しく、たくましい生徒」へと成長しています。

保護者の皆様、地域の皆様に支えられ、遠くは関東ふるさと吉田会の皆様に見守られながら、令和4年度を無事に終えることができましたことに感謝申し上げます。今後とも吉田中学校をよろしく願いいたします。